

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 福井県 鯖江市

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	6億9,829.8万円
うち令和7年度 交付決定額	1億8,044.8万円 (26%)
うち令和8年度 交付決定額	—
残額	5億1,785万円 (74%)

■主な事業概要 ※詳細は別途実施計画をご覧ください。

生活者支援

◆物価高騰対策現金および電子マネー給付事業（令和7年度実施計画分） 事業費：1億円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受けた生活者の食料品購入支援を行うため、19歳～64歳の市民に対して、デジタル地域通貨「ふくいぴこイン」（使用期限：令和8年12月末まで）を一人あたり1万円分発行。65歳以上の市民に対して、現金を一人あたり1万5千円給付。

◆物価高騰対策給付金事業（令和7年度実施計画分） 事業費：2,200万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰に最も切実に苦しんでいる住民税非課税世帯への支援を行うため、対象世帯に対して、現金を一世帯あたり1万円給付。

事業者支援

◆生産性向上設備等導入支援補助（令和7年度実施計画分） 事業費：500万円

物価高騰対策等として、労働生産性の向上と賃金引き上げを可能とする環境を整備するため、先端設備等導入計画の認定を受けた事業者の設備導入経費の一部（補助上限：100万円、補助率：設備導入費用の2/3）を補助。

◆コミュニティバス運行に係る事業継続支援（令和7年度実施計画分） 事業費：370万円

物価高騰の影響を受けている市コミュニティバス運行の継続を図るため、受託事業者に対し、人件費高騰分等を支援する（貸切バスの新運賃・料金額の公示に伴う、運転者の賃金水準の8%引き上げ分（R7.11～R8.3））。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定